

バレーボール競技

| | |
|---------|--|
| 期 日 | 令和5年9月10日（日） |
| 会 場 | 草薙総合運動公園「このはなアリーナ」 静岡県静岡市駿河区栗原 19-1（TEL 054-261-9265） |
| 開 会 式 | 午前9時50分 |
| 競 技 開 始 | 午前10時30分 |
| 閉 会 式 | 競技終了後 |

競 技 役 員

| | |
|----------|---|
| 種目別大会委員長 | 大石 友美（静岡） |
| 委 員 長 | 丸山 穰（静岡） |
| 副 委 員 長 | 山口 永晃（愛知） 橋本 雅司（三重） 山本 修大（岐阜） |
| 総務委員長 | 伊藤 将好（静岡） |
| 総務委員 | 丸山 穰（静岡） 山口 成人（静岡） |
| 競技委員長 | 松下 清彦（静岡） |
| 競技委員 | 丸山 穰（静岡） 上田 康友（静岡） 杉山 有美絵（静岡） |
| 審判委員 | 静岡県バレーボール協会 審判部 |
| 救 護 | 大石 友美（静岡） |
| 補 助 員 | 静岡県立静岡中央高等学校 男子バレーボール部員 静岡県立浜松大平台高等学校 女子バレーボール部員 |

競 技 ・ 審 判 上 の 注 意 事 項

- 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。
- ネットの高さは、男子2m35cm、女子2m15cmとし、3セットマッチで行う。
- 試合球は本部で準備する。男子：モルテン 女子：ミカサとする。
- 各学校とも統一された規定のユニフォームを着用し、学校名を表示すること。
- 背番号は、1から18までの一連の番号とし、リベロは、他選手と同系色にはならないようにすること。ベンチに入れる選手は14名までとする。選手が13名もしくは14名の場合にはリベロは2名とする。ただし、選手が12名以内の場合にはリベロは0～2名とする。
- 監督・コーチ・マネージャーは左胸部に所定のマークをつけること。チーム役員の服装については、可能な限り統一されたものを着用する。（マネージャーが生徒の場合にはこの限りではない。）
- エントリーの変更及びチーム構成メンバー用紙は、監督会議で渡します。監督会議終了時に競技委員長に提出すること。
- 5分間の合同練習時間後、プロトコールを開始する。
- 試合間は、20分間（合同練習を含む）の休憩を置く。その後に、プロトコールとする。
- 合同練習・トス・公式練習・整列・アタックラインで礼（握手の代替）・試合開始の順で行う。

- 11 各セット13点になった時点で30秒の給水タイムを設ける。
- 12 競技者交代はクイックサブスティテューションで行う。
- 13 本大会はワンボールシステムで行うため、速やかにサーバーにボールを送ること。
- 14 競技中のコートワイピングについては、コート内の選手が速やかに拭く。しかし、状況により主審・副審の判断により、コート外の選手によるワイピングを認める。
- 15 監督は試合を妨げないまたは遅延させない限り、アタックラインの延長線上からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前のフリーゾーン内で立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
- 16 競技の負傷については、応急処置はするが、その後の責任は負わない。
- 17 体育館の開館は8時30分、フロアでの練習時間は9時00分～9時35分とする。
- 18 9時20分より大会運営室にて監督会議を行う。(受付は設けない。監督は来場後に委員長に報告。)
- 19 貴重品の管理は、各チームで行い、ごみは必ず持ち帰ること。
- 20 競技審判上の注意事及び別紙 事務連絡（このはなアリーナ会場用）で不明な点については静岡県高等学校体育連盟定通制バレーボール専門部委員長（丸山）に事前に問い合わせをすること。
- 21 各校の監督（引率教員）は、静岡県高等学校体育連盟定通制バレーボール専門部委員長（丸山）に、9月4日までに一度メールをお願いします。その際に、会場までの交通手段、バスでの来場がありましたら教えてください。メールは、問い合わせや当日の緊急時等に使用します。

メール連絡(静岡委員長 丸山) jo02.maruyama@neg.edu.pref.shizuoka.jp